

自由民主党会派と県民をつなぐ

リンク Link



No.14 2009.07

ごあいさつ



自由民主党会派
会長

鈴木洋一

これから本格的な暑さへと向かう折り、県民の皆さまのご繁栄をご祈念いたしますとともに、平素のご厚情に心より感謝申し上げます。

原油高騰に始まり、世界的な景気の悪化と日本経済の急激な落ち込み、さらには夢想だにしなかった新型コロナウイルスのパンデミックなど、世界は内外ともに厳しい状況下で推移しております。県議会自民党会派は「政治には一瞬の空白も許されない」との決意のもと、わが自由民主党の政策こそ、雇用や緊急経済対策はじめ県民の皆さまの安心と安全、秋田県の発展をもたらすものと確信し、県政を進めてまいる覚悟であります。

最後に皆さまのご健康とご健勝をお祈りいたし、自民党会派へのご支援とご協力をお願い申し上げてご挨拶いたします。

稔りを祈つて。

自民党県連の新しい三役から、時節のごあいさつを申し上げます。
党勢の盛り上がりを衆院選の**成果へとつなげよう。**



**厳しい経済、
 厳しい選挙に全力。**

自民党秋田県連
 幹事長
能登祐一

昨年の秋くらい、百年に一度といわれる経済不安の大津波が世界中を襲い、内外ともに厳しい景気後退に見舞われています。このような激動の年にあっても私たち自民党県連は「地域の活力を生かして秋田県の発展を目指す」という理念のもとに、身命を賭して自民党会派とともに活動してまいります。

そうした意味からも、遠からず行われる予定の衆議院選挙にあたっては必勝を期し、全力投球していく覚悟であることは申すまでもありません。県民の皆さま、自民党の政策にお一層のご理解とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます、ごあいさついたします。



**誠実第一で
 安全安心な暮らしを。**

自民党秋田県連
 総務会長
渋谷正敏

日頃は格別のご厚情を賜り、心からお礼申し上げます。

皆さまご周知のごとく、日本経済を取り巻く環境はいちだんと厳しさを増しております。加えて国、県も厳しい財政運営を強いられているところで。そのような中にありましても、自民党県連は県民の皆さまの不安を取り除き、安全で安心な生活環境を実現するため、総力を結集して果敢に挑戦をしまっている所存であります。党员党友はじめ県民の皆さまのご期待に添えますよう誠実第一で精進、努力させていただきます。

なお一層のご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。



**秋田の足元を
 じっくりと見つめ直す。**

自民党秋田県連
 政務調査会長
大関 衛

米国のサブプライムローンに端を発した世界の金融不安と景気の後退は大きな波となり、グローバルな経済のみならず、地域経済までもアツという間に呑み込んでしまいました。

しかし私は、この逆境にあつてこそ、他に比して本県が有する優れた資源は何なのか、いま一度じっくりと足元を見つめ直すいい機会にすべきであらうと考えます。

加えて衆議院選挙が直近に迫ってきました。私たちの身近な生活を直接的に枠組みしていくのが政治とすれば、選挙における選択は日々の暮らしに直結します。政治を他人事とせず、自身の課題として足元を見つめ直し、積極的に参画してほしいと念じています。

自民党秋田県連大会のご報告



自民党秋田県連の第54回大会は、6月14日、党员500人が出席するなか秋田キャッスルホテルで開かれました。

鈴木会長は「4月の知事選、県議補選での躍進をバネに、衆院選に向けて万全の態勢を整えたい」とあいさつ。勝利に向けて全力で取り組むとする大会宣言を採択しました。来賓の細田博之・党幹事長から「時期は関係ない、頑張るだけ」といっそうの奮起を促す講演があり、熱気漂う盛会のうちに幕を閉じました。ご参集の党员各位にはこころから感謝いたします。



細田博之幹事長の講演要旨

私は生まれも選挙区も島根県で高齢化、過疎化がご当地以上に進んでおり、いわゆる地域格差がいつそう顕著な地域であろう。だからこそ道路や港湾の整備、地元産業の基盤整備など、必要なインフラ整備は一日の停滯も許されない。地方社会の疲弊はもう限界である。

地域の現状を放置することは、国会議員として許されない。ここにお並びの、ご当地選出の議員の方々も思いは同じはず。間近に選挙を控え、民主党はいろいろとバラ撒き政策を出しているが、その財源は…となるとまったく要領を得ない。皆さん、未曾有の経済不況のなか、この苦境を乗り越えることができるのは我が自由民主党しかない。マスコミ報道に気をとられることなく、団結して頑張ろう。お集まりの方々には、その中核として活動されんことを期待する。



左から大関政務調査会長、渋谷総務会長、細田・党幹事長、鈴木会長、能登幹事長

秋田 自民 党 県 連 役 員	会長	鈴木洋一	政務調査副会長	金谷信崇	組織委員長	平山晴彦	女性部長	小田美恵子	党紀委員長	大野忠右エ門
	幹事長	能登祐一	〃	柴田正敏	組織副委員長	加藤弘一	女性部副部長	原幸子	党紀委員	北林康司
	副幹事長	鶴田有司	〃	平山晴彦	青年局長	中泉松司	広報委員長	工藤嘉範	〃	佐藤健一郎
	総務会長	渋谷正敏	〃	佐藤賢一郎	青年部長	北林丈正	広報副委員長	近藤健一郎	〃	富樫博之
	総務副会長	武田英文	財務委員長	武田英文	青年部副部長	下間俊悦	〃	〃	〃	鶴田有司
	政務調査会長	大関 衛	財務副委員長	能登祐一	〃	〃	〃	〃	〃	〃
政務調査会長代理	川口 一	〃	小松隆明	〃	〃	〃	〃	〃	〃	竹下博英

自民党会派・各議員の所属する常任委員会が変わりました。

総務企画委員会

◎委員長



金谷信栄
政務調査副会長
能代市山本郡 ③



大里祐一
会計監督
鹿角市鹿角郡 ④



小田美恵子
県議会副議長 女性部長
由利本荘市 ③



中泉松司
青年局長
秋田市 ①



北林丈正
青年部長
北秋田市北秋田郡 ①

福祉環境委員会

○副委員長



佐藤賢一郎
政務調査副会長
大館市 ①



大野忠右エ門
県議会議長 党紀委員長
大仙市仙北郡 ④



鶴田有司
副幹事長 党紀委員長
横手市 ④



武田英文
総務副会長 財務委員長
能代市山本郡 ③



原 幸子
女性部副部長
大仙市仙北郡 ①

農林商工委員会

◎委員長



川口 一
政務調査会長代理
鹿角市鹿角郡 ③

○副委員長



加藤鋺一
組織副委員長
由利本荘市 ①



能登祐一
幹事長 財務副委員長
能代市山本郡 ④



大関 衛
政務調査会長
湯沢市雄勝郡 ③



下間俊悦
青年部副部長
男鹿市 ①

建設交通委員会

◎委員長



柴田正敏
政務調査副会長
横手市 ②

○副委員長



小松隆明
財務副委員長
大仙市仙北郡 ①



富樫博之
党紀委員
秋田市 ④



渋谷正敏
総務会長
にかほ市 ②



竹下博英
会計監督
秋田市 ①

学術教育公安委員会

◎委員長



平山晴彦
政務調査副会長
組織委員長
南秋田郡 ②



近藤健一郎
広報副委員長
北秋田市北秋田郡 ①



北林康司
党紀委員
秋田市 ⑥



鈴木洋一
会長
大館市 ⑤



佐藤健一郎
党紀委員
由利本荘市 ⑤



工藤嘉範
広報委員長
秋田市 ①

4月の補欠選挙で当選し、
自民党会派に属する
新しい議員3名と、
あらたに会派入りした1名を
紹介します。



竹下博英

近藤健一郎

下間俊悦

北林丈正

※選挙区の後の丸囲み数字は当選回数です

秋田県議会自民党会派は 党本部とともに次の重要政策を 掲げて活動して参ります。



1. 国民生活の将来像を明確にするために

- 国民が安心して暮らしていくための雇用と所得の確保に向けた強力な施策の推進
- 年金・医療・介護など、国民にとって頼もしい社会保障制度の構築
- 子どもを安心して生み育てられる制度や設備などの充実と強化
- 公務員の不正・不作為の排除、天下りの根絶、行政のムダ撲滅などの行政改革の積極的推進
- 将来の財政不安を払拭するための税制・財政ビジョンの明確化
- 国民生活の安心につながる犯罪の撲滅、治安の確保
- 自然災害に強い都市・地域づくり

2. 企業、地域、そして日本が元気を取り戻すために

- 「地域力」を遺憾なく発揮するための地方自治体に対する財政支援の充実
- 食料自給率50%の達成と「食の安全」に万全を期す農林水産業の振興
- 中小企業が再生し、地域で力を発揮するための需要の創出と資金繰りの充実
- 科学技術など、将来の成長分野に対する積極的な支援
- わが国の潜在力の源泉となり、伝統・文化を尊重する人材育成のための教育環境の整備
- 「地域力」を引き出す社会インフラの整備

3. 国益と世界の期待に応えるために

- テロに屈しない「強い意志」を持った外交の展開と国際社会への貢献
- 北朝鮮による拉致・核開発問題の一刻も早い解決に向けた着実な対応
- 北方領土など、領土問題解決に向けた積極的な粘り強い交渉の推進
- 国益を重視したWTO交渉など、国際経済を舞台にした外交の展開
- わが国のリーダーシップによる地球温暖化への取り組みの強化
- 国民から信頼される防衛体制の整備
- 憲法改正実現に向けた国民運動の機運の醸成



100年に一度ともいわれる世界的な経済不況に追い打ちをかけるかのような新型コロナウイルスの流行と、世情の騒がしい中、皆さまにはいかがお過ごしでしょうか。申すまでもなく、こんな逆境のときほど政治が十全に機能しなくてはなりません。秋田県議会の最大会派である私たちは、不公平な行政を念頭に、施策に遺漏のないよう全力を尽くす所存です。総選挙もいよいよ待ったなしのタイミングであり、「Link」誌もわが党議員の必勝を念じております。ご支援よろしくお願いたします。

広報委員長 工藤嘉範 広報副委員長 近藤健一郎



ご質問、ご意見をお聞かせください。
本紙が皆さまから親しんでいただけるよう
編集に反映させたいと考えています。

編集 /
秋田県議会自由民主党会派 政務調査会
発行 / 平成21年7月7日

〒010-8570 秋田市山王4丁目1番1号 県議会内
TEL.018-860-2040 FAX.860-2102

